

様式 F-2

科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）支払請求書（平成30年度）

平成 年 月 日

独立行政法人日本学術振興会理事長 殿

		機関番号	
所属研究機関名称			
研究 代表者	部局		
	職		
	氏名	印	

さきに交付の決定の通知があった科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）のうち平成30年度分について、下記により概算払で支出して下さるようお願いいたします。また、受領方を下記委任先に委任いたします。

記

1. 研究種目名 国際共同研究加速基金（帰国発展研究）      2. 課題番号

5. 補助事業期間 平成 年度～平成 年度

4. 請求額 (円)

	直接経費	間接経費	合計
平成30年度所要見込額 (A+B)			
平成29年度未使用見込額 (A)			
平成30年度請求額 (B = a + b)			
うち前期分 (4月～9月)請求額 (a)			
うち後期分 (10月～3月)請求額 (b)			

5. 委任先      所属研究機関名：  
                 研究機関代表者：  
                 (職・氏名)

6. 補助事業者（平成30年度）

区分	氏名 (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	当該年度の役割分担等	当該年度の直接経費	
				所要額(円)	請求額(円)
研究 代表 者					
	合計 (小計)	名			

6. 補助事業者（平成30年度）（つづき）

区分	氏名 (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	当該年度の役割分担等	当該年度の直接経費	
				所要額（円）	請求額（円）
	合計（小計）	名			

様式 F-2別紙（変更後の交付（予定）額および研究実施計画）

変更後の交付（予定）額

（円）

（直接経費の額を記載）	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度
交付申請書等に記載の額						
変更後の交付（予定）額						
（直接経費の額を記載）	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	合計
交付申請書等に記載の額						
変更後の交付（予定）額						

前倒し支払請求の必要性、前倒しを求める背景

後年度の交付予定額を減額しても研究目的を達成できる理由

本年度以降の研究実施計画

